

現地実習②

森林整備・里山保全技術

日時：平成20年1月13日（日） 10:00～15:00

講師：あいち海上の森センター職員・海上の森の会

概況



現地実習の2日目は、遊歩施設の雑木林整備の実習を行いました。ぐっと冷え込みましたが、天候に恵まれました。ヘルメットを被り、ノコギリを手に森へ入りました。

昨日の人工林整備とは異なり、雑木林はその場所に合った手入れをする必要があるため、“この森をどうしたいか”を考えながら遊歩施設を一周した後、4班に分かれて作業に入りました。

明るい森を目指し、基本的に①枯れた木②常緑広葉樹③株立ちの木を切ることになりました。また、各作業場所の植生や地形・地質を観察し、“どのような森にしたいか、どの木を育てたいか”という整備目標を決めて作業を進めていきました。

はじめて森の手入れを行った方もいましたが、経験者の方と一緒に作業を進め、終盤には皆、テキパキと作業を進めていました。3時間程の作業の後、上を見上げると、ぽっかり青空が覗き、林内に光が差し込む明るい森になっていました。